

安全に関するご注意

ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。

- 火災、感電、ケガなどの事故を未然に防ぐため、ご使用前に取扱説明書に記載されている「安全上のご注意」をすべてよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を「警告」として記載しています。安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

警告

- 安全な作業をすすめるためには、作業場所は常にきれいに整理をし、十分な採光が必要です。散らかした作業場所は事故のもとです。
- 作業中の手袋の使用はおやめください。巻き込まれる恐れがあります。
- 作業場所には作業関係者以外は近づけないでください。特にお子様は危険です。
- 作業中は保護メガネをかけて目を保護してください。
- スイッチを握ると衝撃が加わります。無理な姿勢では使用しないでください。
- 調整用スパナ、レンチ、ドライバー類は使用後すぐに外すようにしてください。スイッチを入れる前には、それらが外してあるか確認してください。
- お客様の手の届かない所に保管し、湿度の高い所、雨のかかる所、直射日光のあたる所は避けてください。
- 商品の運送途上の衝撃等により、商品が破損したり、取付部品が外れたり、曲がったりする場合がありますので、ご使用前に必ず確認して正規の状態でご使用くださいますよう、お願いいたします。
- 運転中、機械の調子が悪かったり、異常に気づいた時には直ちに使用を中止してください。
- ご使用前には、本体各部のネジ類がしっかり締め付けられているか確認してください。
- 製品は、大事に扱ってください。誤って落としたり、ぶつけたりした場合は、異常の有無を確認してください。
- 騒音値は1m四方平均値です。
- 湿った場所、濡れた場所での使用は避けてください。感電事故の原因になり、モーター絶縁を低下させます。
- 必ずアース(接地)してください。(二重絶縁構造品は除く)
- 揮発性可燃物(シンナー、ガソリン等)の近くでは、絶対に使用しないでください。危険です。
- 電圧は、銘板の表示と一致しているか必ず確認してください。
- 運転中は、機械の可動部には絶対に手を触れないでください。大変に危険です。
- 安全にご使用いただくために、使用後は必ず手入れ等のメンテナンスを行ってください。
- 必要に応じ、作業にはマスクを着用してください。
- お手入れのときや使用時に水につけたり、水をかけたりしないでください。感電、火災の恐れがあります。
- 電源コードは、破損させたり、加工や途中での接続、他の電気器具とタコ足配線などしないでください。火災の原因になります。
- 自分で分解、改造、修理をしないでください。火災、感電、ケガの原因になります。修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。
- ご使用にならないとき・清掃・点検のときは、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。濡れた手で抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。
- 付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実にしないと、使用中に外れたりして、事故やケガの原因となる恐れがあります。

【冷房機器・低温空調機、除湿機】ご使用上の注意

- 本機は、周囲の温度が25℃以上45℃以下の環境でお使いください。25℃以下でご使用になられると、冷風が結露し、本体破損の原因となります。(使用環境温度は各商品のアイコンをご参照ください。)
- フィルターのお掃除はこまめに行ってください。フィルターが汚れていると本体内部が結露し、故障の原因となります。
- 濡れた手で差し込みプラグやスイッチ、配線等に触れないでください。
- 水をかけないでください。
- 配線工事は、有資格者が電気設備技術基準や内線規定に従って、確実、安全に行ってください。
- アースは必ず取り付けてください。
- 灯油・ガソリン・シンナーなど引火性のものや、爆発の恐れのあるものの近くでは使用しないでください。
- アルミニウム・マグネシウム・チタン・亜鉛や化学物質・ガス・蒸気等の近くでは使用しないでください。
- 横倒しにしないでください。
- 電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認してください。
- 火気に近づけないでください。
- 冷風ダクトや、排熱ダクトの中へ物を入れたり排熱口をふさがないでください。
- 補修、修理は純正部品を使用してください。
- 屋外・屋内での水のかかるところでは使用しないでください。
- 温度の高い(45℃以上)ところでは、使用や設置をしないでください。
- 換気が行えない場所では使用しないでください。
- 直接油煙を吸い込まない位置に据え付けてください。油分などが付着するとプラスチック部分に亀裂が生じたり、熱交換器が腐食するおそれがあります。

- 本機は、防水構造ではございません。水がかからないようご注意ください。
- 引火性、爆発の恐れのある化学物質等の近くでは使用しないでください。
- 横倒しにしないでください。
- 排熱口の中へ物を入れたり、塞がないでください。

【ウォータークーラー】ご使用上の注意

- 切削油などの油煙が発生する場所では常に各部(特に樹脂部品)を点検・清掃してください。早期劣化による破損・事故等の原因になります。
- 床が丈夫で水平な所に確実に据えつけてください。車両や船舶などでの使用は危険ですとおやめください。
- 潮風が直接あたる場所や温泉地帯など周囲環境が特殊な場所でご使用される場合は設置場所にご注意ください。
- 万一の感電事故を防ぐため、必ずアースを取り付けてください。
- 改造して使用すると、本来の能力を発揮できないばかりでなく、故障の原因となりますので、絶対におやめください。
- 本体に直接水をかけたり、洗ったりしないでください。絶縁の状態が悪くなります。
- 浄水器を通してカルキを抜いた水は悪くなりやすいので、長時間くみおくことは避けてください。
- 毎日1回通水してください。タンク内に長時間水を溜めたままにしておくと、カルキ分がなくなり腐敗しやすくなります。
- 冷水運転をしているとき外気温やタンク内の水量などの使用状態により、タンク内下部表面温度は0℃以下になりますので、氷が生成することがありますが、これは故障ではありません。

冷房機器

冷凍・冷蔵

冷水機製氷機

除湿機

加湿器・ヒートポンプ機

工場用

循環送風機

エアーカーテン

冷風扇

エアコンプレッサー

補助タンク

新割機

発電機